

令和7年度食育活動実施計画（その他の取組）

	実施機関名	取組テーマ	取組内容	取組期間	評価指標
1	富岡町	子どもたちに必要な栄養について	親子交流会において、乳児～就学時前までの子どもとその保護者を対象に、テーマを決めて栄養講話を実施し、必要に応じて個別相談を行う。	令和7年7月～令和8年1月(年3回)	参加者人数、アンケート
2	川内村	「食育の日」啓発活動	【食改事業】 村内の商店前で食育に関するチラシを配布	令和7年6月19日	チラシの配布枚数
3	大熊町	食塩の適正な摂取量について啓発し、減塩の意識づけを図る。	食生活改善推進員と連携し、総合健診会場（大熊町）で減塩みそ汁の試食やリーフレットの配布を行うことで、減塩の必要性についての周知・啓発活動を実施する。	令和7年10月	①減塩みそ汁の試食配布数
4	双葉町	親子で楽しくアイスづくり	小さい子どもと家庭でもできるようなデザート作りを通して、子どもに食への関心を高めてもらう。	2025年7月24日（水）	参加人数、アンケート調査等
5	浪江町	おやつ教室の開催	親子教室参加者におやつ作り教室の開催	10月から3月の間	参加人数
6	葛尾村	脱メタボ、減塩に関する周知	広報、集いの場等で、左記テーマに関する記事掲載、講話等を行い、メタボリックシンドロームや減塩に関する情報提供を行い、住民の健康に関する意識を高める。	通年	集いの場の参加者数、広報の掲載回数
7	飯館村	村民と子どもが食育で関わり合いながら、お互いに食育の知識をたかめる	食生活改善推進員と自治体で協力し合い、食育教室を行う。	令和7年4月1日～令和8年3月31日	アンケートの実施
8	ふくしま未来農業協同組合	食の大切さや感謝の心の育成	食農教育活動 野菜・パケツ稲の栽培	令和7年5月～令和7年11月	実施回数・参加人数
9	南相馬市教育委員会	「学校給食」を多くの方に知ってもらう。	①管内スーパー等と連携した普及活動（※フレスコキクチ） ・店内や市役所内に「学校給食の献立」を掲載し、多くの方に学校給食を知ってもらう。 ②地場産品の活用 ・献立に南相馬市産の食材を使用するときは学校給食献立表に南相馬ふるさと回帰支援センターキャラクター「のまたん」を貼り付けて、市内で作っている地場産物を紹介。	通年	媒体の作成回数、送付数
10	相馬市教育委員会	食育の重要性の理解と、食の大切さや感謝の心の育成	①相馬土垂等の栽培活動を通して、子どもたちの食に対する興味関心や感謝の心を育む ②昨年度同様市内栄養士部会と連携し食育そまの発行を行う	①令和7年5月から ②令和7年5月から	①実施校での感想など ②配布回数
11	学校保健会養護教諭部会（双葉支部）	・発達段階や児童1人1人の実態に合わせた個別指導の実施。	健康生活チェックの実施。 給食時間における児童の食べ方の実態把握及び個別指導。	通年	・生活習慣アンケート
12	栄養教諭（双葉地域）	生きた教材となるような学校給食の提供（地場産物の活用・適正な栄養価での給食の提供・減塩の実践等）	郡内で情報交換・情報共有をしながら、献立内容の充実を図る。	通年	

令和7年度食育活動実施計画（その他の取組）

	実施機関名	取組テーマ	取組内容	取組期間	評価指標
13	福島県保育所（園）・ 認定こども園協議会相双支部	各園の特色を活かした豊かな食育活動 の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動 ・調理体験(カレーの会等) ・給食参観 ・栄養士による食育指導等 ・食育に関する絵本の読み聞かせや紙芝居 ・調理室見学等（調理員との交流会） 	通年	実践事例数
14	相双地域食生活改善推進員協議会	福島県食の基本事業	年代を問わず各市町村で減塩についての家庭訪問、街頭にて調理実習。	通年	
15	相双教育事務所	バランスの良い食事の理解と実践	「ふくしまっ子栄養教室」において、域内の栄養教諭を幼稚園及び小・中・義務教育学校等に派遣し、学校給食を活用した実践的な指導や各教科等における食に関する指導を推進する。	令和7年6月～令和8年1月	派遣回数
16	相双保健福祉事務所	誰もがおいしく減塩及び野菜摂取できる食環境づくりを目的に、関係団体等と連携した効果的な普及啓発活動を実施する。	<p>① 管内スーパー等と連携した普及啓発活動（※フレスコキクチとの連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カップ麺に減塩POP（1～2g・3～4g・5～6g） ・味噌や醤油商品に減塩POP（15%オフ等） ・食事バランス（特に副菜（野菜摂取）を意識する）POP <p>② 飲食店等における普及啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減塩や野菜摂取の重要性等普及啓発媒体を作成し、管内のうつくしま健康応援店や給食施設に送付し、掲示を依頼する。 	<p>① 令和7年9月～2月</p> <p>② 令和7年6月～3月</p>	<p>① 実施店舗数、対象商品の売上状況比較情報</p> <p>② 媒体の作成回数、送付数</p>